

あとがき

編集委員が順番に執筆させていただいております本誌の「あとがき」ですが、ここのところ、ずっと新型コロナウイルス感染症が取り上げられています。私も例外ではありません。いまだにこの新興感染症に世界中が振り回されているのと、やはり、この病気の診断において臨床検査が重要だからです。現在、2月の下旬にこのあとがきを書かせていただいております。オミクロン株の猛威のなか、とうとう国内の1日の新規感染者数が初めて10万人を超えました。

新型コロナウイルス感染症により、その診断に寄与する臨床検査の重要性が広く世の中に認識されることになりました。しかし、検査試薬が開発されても、その精度管理を含む実施体制が大きな議論になりました。そして、いま、試薬の供給体制の問題が生じています。現在、感染者の同居家族など濃厚接触者で症状が出た人については検査なしでも医師が感染を診断できるとする方針が示されるなど、「検査なし」診断の方針が打ち出されています。的確な検査が世の中に適正に普及するためには、もちろん、優れた検査試薬が開発されることは必須ですが、それだけではダメだとこれまで認識を新たにしています。ほんとうに、1日も早く、マスクのことを気にしなくてよい日が来ることを願うばかりです。

編集委員会では、幅広い臨床検査の各分野からバランスよく記事を取り上げることができるよう工夫しています。今号は、「消化性潰瘍(病気のはなし)」、「髄膜炎(疾患と検査値の推移)」という重要な病気が本格的に取り上げられている一方、微生物、病理、生理検査の検査手技的な解説、遺伝子関連検査、デジタルパソロジーなどの話題性のある記事がバランスよく取り上げられています。ぜひ、お目通しください。(矢富 裕)

第50巻5号(2022年5月号)予告

病気のはなし

乳児下痢症 ————— 高梨さやか、他
技術講座

生理：肺エコー ————— 山本令子、他
技術講座 step up 編

生理：感染性心内膜炎に対する心エコー検査
————— 木村紀子、他

輸血：抗顆粒球抗体検査 ————— 小野寺利恵
トピックス

CAR-T 細胞療法：その現状 ————— 山崎理絵、他
CAR-T 細胞療法：臨床検査技師の貢献

————— 上村知恵

フォーカス

臨床化学検査の国際標準化

アルカリホスファターゼ(ALP)活性測定における

国際標準化から考える ————— 後藤好恵
本邦における臨床検査技師の教育システム

————— 坂本秀生

疾患と検査値の推移

パーキンソン病 ————— 蝦名潤哉、他

編集室より

最近、初対面の方とSpatialChat(集まったメンバーが、小さなグループを作ってそれぞれ好きにお話できるオンラインツール)を使う機会が多いのですが、まれに特定のリーダーによってとんでもなくフレンドリーな場が形成されることがあります。オンラインでもやはりコミュ力は大事なのだと、深く考えさせられました。なお、その時のリーダーはコミュ力の王様、「コミュ王」と呼ばれるに至りました。(S)

編集委員(五十音順)

矢富 裕(編集主幹)・大楠清文・谷口智也・八鍬恒芳・横田浩充

編集協力委員(五十音順)

大川龍之介・大沼健一郎・岡田光貴・沖野久美子・菊地良介・木下朋幸・木村圭吾・草苺宏有・河野浩善・国分寺晃・佐々木雅一・清水康平・鈴木智一・名倉 豊・平石直己・藤崎 純・松田和之・丸川活司・柳田絵美衣・脇田 満

検査と技術

2022年4月1日発行(毎月1日発行)
定価：1,870円(本体1,700円+税10%)

2022年年間購読料(2冊の増大号を含む12冊、税込、配送料弊社負担)

冊子版 27,940円 電子版/個人 27,940円

冊子+電子版/個人 33,440円

発行 株式会社 医学書院
代表者 金原 俊
〒113-8719
東京都文京区本郷1-28-23

電話 本誌編集室直通(03)3817-5713
ファクシミリ (03)3815-7802
E-mail kensa@igaku-shoin.co.jp
https://www.igaku-shoin.co.jp/journal/543

販売・PR部直通 (03)3817-5659
振替口座 00170-9-96693
印刷 (株)アイワード (011)241-9341
広告取扱 日本医学広告社 (03)5226-2791

Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2022, Printed in Japan.

本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

JCOPY <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構

(電話 03-5244-5088, FAX03-5244-5089, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

医学書院ホームページ(インターネット)は <https://www.igaku-shoin.co.jp> です。(担当 小山・三由・境田・田村・能藤)

「検査と技術」は、株式会社医学書院の登録商標です。